

事業名 : 自然エネルギーの普及モデル構築等支援委託業務	
会議名称	第一回政策調査部会 ミーティング
開催日時	平成 24 年 1 月 10 日 (火) 18 : 30 ~ 21 : 00
実施場所	松本 M ウィング 3-1 教室
参加者	平島安人(世話人)、沖野外輝夫、青木和壽、中山安正、福澤正人、山口長志、松岡実、鶴石悠起、黒内利浩、山田和輝、宮下喬一(信州ネット事務局)、山本逸人(信州ネット事務局)以上 12 名 取材：百瀬平和 (信濃毎日新聞記者)
配布資料	・ 第 1 回政策調査部会用検討資料(平島) ・ 自然エネルギー信州ネットにおける規制調査について(温暖化対策課)
記録者	山本逸人(自然エネルギー信州ネット事務局)
実施内容	
1) 自己紹介 参加者一人につき二分ほど自己紹介を行いました。	
2) 政策調査部会の設立経緯 平島さんが政策調査部会の設立経緯についての説明を行いました。	
3) 活動方針と活動計画 平島さんより提示された活動方針、活動計画について各論に関する意見はありましたが、活動方針、活動計画についての異論はありませんでした。	
[活動方針] 信州ネットが目指す自然エネルギー普及について、制度面での支援を中心に据え、自然エネルギーの普及が円滑が進む状況を作り出すために必要な活動を行う。	
1. ビジョンづくり 将来のありたい信州の姿を描き、その姿の中で自然エネルギーの意義や必要性を明確にする。	
2. 政策・施策提案 現行制度の課題を明確にし、新たな政策・施策を提案する。	
3. 基礎調査 信州におけるエネルギーの消費量と用途、供給能力の実態を調査する。	
4. 信州ネットの総合力向上 各専門部会との連携により、部会共通の課題の拾い出しや複数部会での共同活動提案など信州ネットの総合力を高める機能を担う。	

[活動計画]

方針	施策	2011年度	2012年度
ビジョンづくり	a.環境教育モデル構築 b.ありたい姿づくり	a.地域協議会との調整 (NPO・民間との協力) やり方の決定 モデル校(小・中・高・大)、クラブ等の選定 一般の人の巻き込み	a.アクションとフィードバック b.子どもたちの意見の拾い上げ
政策・施策提案	a.施策提案 b.課題抽出	a.県との協議 b.各専門部会・会員へのアンケート/ヒアリング 報告書作成	
基礎調査	a.エネルギー消費/供給能力(賦存量)調査	a.地域協議会+専門部会との調整+大学・県研究所	a.調査実施(3ヶ年)
総合力向上	a.専門部会との情報共有・交換	a.運営会議での検討 信州ネットの全体像づくり(信州ネットマップ)	

- ・ 県地球温暖化対策課から提案された「自然エネルギー信州ネットにおける規制調査」について

規制調査の対象は自然エネルギー信州ネット会員とし、アンケート案は平島さんが個別に相談しながら作成し1週間以内に部会員にお知らせをする。

4) 体制

部会長：平島安人

副部会長：副部会長は2名とし、平島さんが候補者と直接交渉し決定する。

会計：副部会長のうち1名が会計を兼務。

運営委員については、すぐに決定せずに、政策調査部会に関わっていくメンバーの確定を優先する。メンバー間の連絡方法はメーリングリストで行う。平島さんよりメンバーになっていただく対象者に対してメーリングリストについての説明を行う。

記録写真

